

# たんぽぽ学級 学級活動（２）学習指導案

北九州市立小石小学校

## 1 題材 「マナーアップで楽しい給食時間を」

学級活動（２）エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

## 2 題材について

### （１）児童・生徒の実態

本学級の児童は、（１年生１名、３年生１名、６年生１名、計３名）の特別支援学級（自閉症・情緒障害）である。学級活動で、「学級目標を決めよう」を議題として話し合い、「えがお 3 SUN のクラスにしよう」を目指して、「やさしい心とやさしい言葉」「みんなで仲良く助け合う」「苦手なことにも挑戦する」「あきらめないで最後までがんばる」を重点目標として日々取り組んでいる。月末には、レーダーチャートを使って、目標を振り返り、翌月に向けての意識付けをしている。自分たちで決めた目標であるが、自分に甘かったり、気持ちのコントロールがうまくいかなかったりして守れない児童もいる。ただし、自分ができなかったことをよくわかって、次はできるようにしようとする姿勢が見られる。

たんぽぽ学級の児童は、給食を残すことはほとんどない。苦手なおかずがあったり量があまり食べられなかったりするときには先に量を減らし、残さず完食する習慣がついている。しかし、肘をついたり、椅子を揺らしながら食べたり、お皿を持たずに口を近づけたり、箸が上手に使えず手で食べたり、食べ終わったお皿におかずが残っていたり、食事のマナーに関しては良いとは言えない。声をかけるとその時は気を付けるが、自分から意識して改善しようとする感覚はない。

### （２）題材設定の理由

本題材は、児童が食事において人間関係を良好に保つために、食事のマナーを身に付けようとする意欲を高め、実践・継続していくことをねらいとしている。児童が日頃の食事のマナーについて見直し、大人になる前に基本的な食事マナーを知り、周りの気持ちを考え食事マナーを身に付けることはこれからの社会生活において大切であると考え。指導にあたっては、まず、事前のアンケート結果や給食中の写真から、自身の食事マナーについて振り返り、課題に気付かせる。マナーが悪い食べ方とはどういう食べ方かを考え、どうしたらマナーよく食べられるかその方法を見つけていくようにする。栄養教諭の岡本先生に、マナーの達人として登場していただき、正しいマナーや意義について教わったり、実際に練習してみたりする中で、自分が身に付けたいことについて、意思決定できるようにした。

### 3 目標

知識及び技能	○ 正しい食事のマナーやその大切さを理解することができる。
思考力、判断力、表現力等	○ 食事のマナーについて考え、意思決定したことを実践することができる。
学びに向かう力、人間性等	○ 食事のマナーを見直し、正しいマナーを身に付けようとする。

### 4 評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	○ 正しい食事のマナーやその大切さについて理解している。
集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	○ 食事のマナーについて考え、意思決定したことを実践している。
主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度	○ 自分の食事マナーを見直し、正しいマナーを身に付けようとしている。

### 5 事前の指導

学習活動	○ 主な指導上の留意点	【観点】評価規準(評価方法)
1 事前アンケートをする。	○ 普段どのように給食を食べているかを振り返ることができるように、事前にアンケートを行う。	【態】給食時間の自分の食事の仕方について想起しながらアンケートに記入している。(アンケート)

### 6 本時の学習

(1) 日時 令和4年9月21日(水) 5校時 於 たんぽぽ学級教室

(2) 主眼

これまでの自分の食事マナーを振り返り、食事のマナーの大切さと正しいマナーについて考える活動を通して、自分が取り組むことを意思決定できるようにする。

(3) 見方・考え方を働かせている児童・生徒の姿

周りの人への気遣いや食に関わる人・食材への感謝の気持ちに着目し、正しいマナーについて考えている姿

(4) 準備

教師：アンケート結果、給食中の写真、マナーのイラスト、食器、箸、意思決定カード

児童：

(5) 展開

学習活動	○ 指導上の留意点 【観点】 評価規準 (評価方法)
<p>つかむ</p> <p>1 マナーが悪い食べ方の写真を提示し、気になる点について話し合う。</p> <p>2 自分たちの食事マナーについて振り返り、実態をつかむ。 ・事前アンケートの結果から ・普段の給食の様子を撮影した写真から</p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <div data-bbox="240 913 1323 965" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">めあて マナーのよい食事の仕方を考え、自分ができるところをきめよう。</div>	<p>○ 「肘をついて食べる」「犬食い」の写真から、マナーの悪さに気付かせる。</p> <p>○ 給食での食事のマナーについてのアンケート結果をまとめたものを提示し、現状をどうとらえているかを確認する。</p> <p>○ 普段の給食の様子を撮影した写真を渡し、自分たちの食事マナーについて気になる点を出し合い、課題があることに気付かせる。</p>
<p>さぐる</p> <p>4 マナーが悪い食べ方とはどういう食べ方かを考える。</p> <p>みつける</p> <p>5 マナーのよい食事の仕方を考える。 ・マナーの達人と一緒に考える。</p>	<p>○ 食事のイラストの中から、マナーが悪いと思うものを意見交換しながら選ばせる。その理由や周りの人がどんなふうを感じるかについても聞き、周りの人の気持ちも考えさせるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・こぼしている一回りが汚れる</li><li>・食器におかずが残っている一もったいない、作ってくれた人に悪い</li><li>・肘をついて食べる一姿勢が悪い</li><li>・犬食い一器を持たずに食べている、姿勢が悪い</li><li>・いすを揺らしたり横を向いたりして食べる一姿勢が悪い</li><li>・カチャカチャ音を立てて食べる一うるさい、嫌な感じ</li><li>・うろうろする一気になって落ち着いて食べられない</li></ul> <p>○ 選ばなかったイラストについてもマナーが悪い食べ方であることを、参観の先生方やマナーの達人（栄養教諭の岡本先生）から知らせる。</p> <p>○ 自分たちの食べ方がどうだったか、写真を見ながら改めて確認する。</p> <p>○ マナーの達人と一緒に、マナーが悪い食べ方のどこを直すとよくなるかを考えながらマナーのよい食べ方を見付けさせる。悪いマナーとよいマナーを比べ違いを感じさせることで、明確にとらえさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・姿勢がよい (背筋を伸ばす・足は床にまっすぐ下ろす・肘はつかない)</li><li>・器を持つ</li><li>・音を立てずに食べる</li><li>・うろうろしない</li></ul>

<p>6 マナーの達人に教わったことをやってみる。</p> <p><b>決める</b></p> <p>7 話し合ったことをもとに、自分がこれから続けてがんばることを決める。</p> <p>・意思決定したことを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お皿におかずが残らないようにきれいに食べる</li> <li>・箸を使って食べる</li> <li>・「いただきます。」「ごちそうさま。」を言う。</li> </ul> <p>○食事のマナーは、周りの人へのやさしさであること、食に関わる人への感謝の心であることが分かるように整理して板書する。</p> <p>○みんながマナーよく食べることは、みんなが気持ちがよく、楽しく食事ができることにつながることから、マナーの大切さに気付かせる。</p> <p>○マナーの達人に教わったことを実際にやってみることで、自分にもできそうだという意欲をもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢</li> <li>・器の持ち方</li> <li>・箸の持ち方（簡単に）</li> <li>・所作</li> </ul> <p>○話し合った内容を参考にしながら意思決定できるようにする。</p> <p>○めあてを立てることが難しい児童には、今できていることとできていないことを確認し、できていないことの中から選ばせるようにする。</p> <p>○意思決定した課題の実践意欲を高め継続することができるように、決定した内容の必要性について価値付けしたり、助言したりする。</p> <p>【思】自分に合っためあてを意思決定している。（意思決定カード）</p>
---	--

(6) A評価とB評価の様相

区分	様相
A評価 (十分満足できる状況)	自分の課題を改善するための取組について具体的に想起できている。
B評価 (おおむね満足できる状況)	教師の支援を受けて、自分の課題を改善するための取組について具体的に想起できている。

7 事後の指導

学習活動	○ 主な指導上の留意点	【観点】評価規準(評価方法)
1 意思決定したことをもとに取り組み、振り返りをカードに記入する。	○ 次への意欲につなぐことができるように、自分の決めたことに取り組めたり工夫したりしている児童を称賛する。	【思】意思決定したことを実践している。(観察・振り返りカード)